











「川越地区消防組合」の紹介



□ 「川越地区消防組合」とは？

- 「川越市」と「川島町」が、お互いの“消防業務”（火災・救急・救助・火災予防・防災など）を協力・共同して行うため、昭和48年に設置した特別な地方公共団体です。

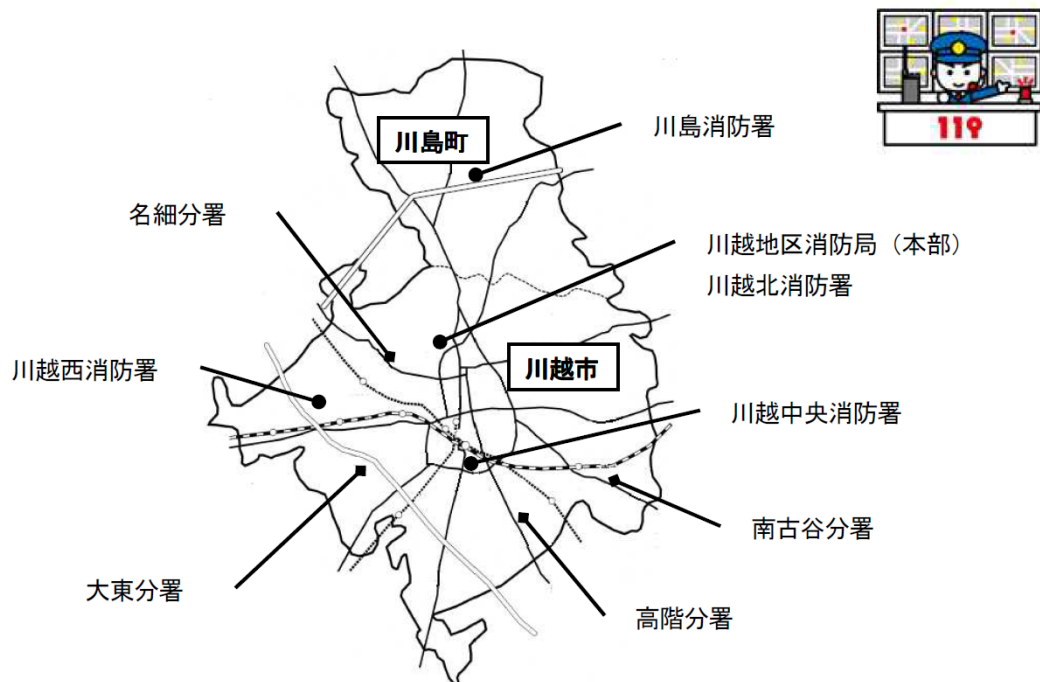
火災	救急	救助	火災予防、防災など
			
			

□ 「川越地区消防組合」の管轄区域は？

- 「川越市」と「川島町」が管轄区域です。
- 川越市・川島町から119番通報すると、川越地区消防組合の通信指令センターにつながります。

□ 消防署はどこにあるの？

- 川越地区消防組合の消防署・消防分署は、川越市に7箇所、川島町に1箇所あります。



川越地区消防組合

消防・救急・防災に関する意識調査

調査ご協力をお願い

日頃は、川越地区消防組合の業務にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

この調査は、川越地区消防組合の管轄する地域（川越市・川島町）にお住まいの方の、消防や救急、防災に関する意識や要望を把握し、地域の安全と安心をより一層充実していくための貴重な資料として活用するために実施するものです。

調査の実施にあたっては、平成25年9月川越市・川島町の住民基本台帳に登録されている満20歳以上の方から、3,000人を無作為に選ばせていただきました。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年10月

川越地区消防組合管理者 川合善明

- ◎ 調査結果はコンピュータで統計的に処理しますので、ご回答いただきました個人のお考えが公表されることは一切ございませんのでありのままお答えください。

ご記入にあたってのお願い

1. 対象となったご本人がお答えください。
2. 記入は、黒のボールペンまたは鉛筆でお願いします。
3. 回答は最初から1問ずつ、最後までお答えください。ただし、質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きをよくお読みください。
4. お答えは、あてはまる番号に○印をつける、または□に数字を記入してください。
5. 質問によって、○をつける数を「1つ」「あてはまるものすべて」などと指定しておりますので、その範囲内でお答えくださるようお願いいたします。
6. 「その他」にあてはまる場合は、() 内にできるだけ具体的にその内容を記入してください。

ご記入がおわりましたら

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒にて10月25日(金)までにご投函ください(切手を貼る必要はありません)。

なお、ご不明な点がございましたら、お気軽に下記までご連絡ください。

【お問い合わせ先】川越地区消防組合 総務課総務担当
〒350-0823 川越市神明町48番地4
電話 (049)222-0741 / Fax (049)226-7291

1 お住まいの火災予防についておたずねします

問1 あなたのお住まいでは、火災への備えとしてどのような対策をしていますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。（集合住宅等で管理会社により設置されている場合等も含めてお答えください。）（○はあてはまるものすべて）

1. 消火器を設置している
2. スプレー式の簡易消火器を設置している
3. 家具、カーテン、寝具、衣類などに防災製品を使用している
4. ロープ・避難はしごなどの避難器具を設置している
5. ガス漏れ警報器を設置している
6. 火災報知器や警報器を設置している
7. コンセントを定期的に清掃している
8. 家の周囲に燃え易いものを置かないようにしている
9. その他（具体的に _____）
10. 特になにもしていない → 問1-2へ

【問1で「1. 消火器を設置している」を選ばなかった方におたずねします。】

問1-1 あなたの家に消火器を備えていない理由は何ですか。次の中から3つ以内で選んでください。（○は3つまで）

1. 消火器を販売しているところが見つからない
2. 消火器の値段が高い
3. 消火器の使い方を知らない
4. 消火器の効果に疑問がある
5. 種類が多く、どれを購入したらよいかわからない
6. 消火器を備える必要性を感じない
7. 使用後の廃棄又は詰め替え方法がわからない
8. その他（具体的に _____）
9. 特に理由はない

【問1で「10. 特になにもしていない」と答えた方におたずねします。】

問1-2 なにもしていない理由は何ですか。次の中から3つ以内で選んでください。（○は3つまで）

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 火災を意識していない | 5. 機器の効果がわからない |
| 2. 何をして良いかわからない | 6. 火災への備えにお金をかけたくない |
| 3. 機器の値段がどれも高い | 7. その他 |
| 4. どこで機器を販売しているかわからない | （具体的に _____） |
| | 8. 特に理由はない |

問2 あなたは、家具、カーテン、寝具、衣類などに「防災」または「防災製品」の表示が添付してある防災性の高い製品があることを知っていますか。 (○は1つ)

- 1. 知っている
- 2. 知らない

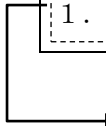


問3 あなたのお宅では、放火を防ぐために何か実施していることはありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。 (○はあてはまるものすべて)

- 1. 家庭ごみは、指定日の朝に出している
- 2. 夜間、日常的に屋外照明を点灯している
- 3. 車やバイクのカバーは、防災性の高いものを使用している
- 4. 屋外に監視センサー又はセンサーライトなどを設置している
- 5. 屋外に置いてある物品等は常に整理整頓している
- 6. 家の周囲に燃えやすいものを置かないようにしている
- 7. その他 (具体的に)
- 8. 特になにもしていない

問4 あなたは、消防法及び川越地区消防組合火災予防条例により、川越地区消防組合管内 (川越市及び川島町) のすべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務づけられていることを知っていますか。 (○は1つ)

- 1. 知っている
- 2. 知らない



【問4で「1. 知っている」と答えた方におたずねします。】

問4-1 どのような方法で住宅用火災警報器の設置が義務化されたことを知りましたか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。 (○はあてはまるものすべて)

- 1. ポスターなどの掲示物
- 2. 川越地区消防組合のホームページ
- 3. 川越地区消防組合の広報紙 (虹のマーチ)
- 4. 川越市の広報紙 (広報川越) 又は川島町の広報紙 (広報かわじま)
- 5. 消防職員による街頭広報
- 6. 消防車両によるスピーカー広報
- 7. 新聞・雑誌
- 8. 路線バスの車内アナウンス
- 9. テレビ・ラジオ
- 10. 自治会・町内会等の回覧
- 11. その他 (具体的に)
- 12. おぼえていない

問5 現在、あなたのお住まいに住宅用火災警報器を設置していますか。(集合住宅等で管理会社により設置されている場合等も含めてお答えください。) (○は1つ)

1. 設置している	3. わからない
2. 設置していない	→ 問5-3へ

→【問5で「1. 設置している」と答えた方におたずねします。】

問5-1 住宅用火災警報器をどこに設置していますか。次の中から設置されている場所をすべて選んでください。(○はあてはまるものすべて)

1. 寝室	7. トイレ
2. 居間・リビング・その他の居室	8. 洗面所・脱衣所
3. 廊下	9. 押入れの中
4. 台所	10. 屋根裏
5. 階段	11. その他(具体的に)
6. 玄関	12. わからない

→【問5で「1. 設置している」と答えた方におたずねします。】

問5-2 住宅用火災警報器は、正常に作動するかどうかを点検ボタンを押したり、点検ひもを引いたりして、定期的に点検する必要がありますが、あなたのお宅に設置している住宅用火災警報器の定期点検の状況について、次の中からあてはまるものを1つ選んでください。(集合住宅等で管理会社により点検が行われている場合等も含めてお答えください。) (○は1つ)

1. 月に1回程度は点検している
2. 半年に1回程度は点検している
3. 年に1回程度は点検している
4. 定期的ではないが、気がついたときに点検している
5. 1度くらいは点検したことがある
6. 点検をしたことは1度もない
7. その他(具体的に)
8. わからない

【問5で「2. 設置していない」と答えた方におたずねします。】

問5-3 住宅用火災警報器を設置していない理由は何ですか。次の中からあてはまるものすべてを選んでください。(○はあてはまるものすべて)

1. 今まで義務化されていることを知らなかった
2. 販売している所がわからない
3. 購入してもどこに設置したらよいかわからない
4. 値段が高い
5. 自分で取り付けることがむずかしい
6. 火災の際の効果がわからない
7. 必要性を感じない
8. 設置するのが面倒
9. 住宅用火災警報器ではなく、自動火災報知設備の感知器またはスプリンクラー設備が設置されている
10. 民営借家や賃貸住宅なので、家主が設置するべきと考えている
11. その他（具体的に _____）
12. 特に理由はない

2 救急救命・救急講習についておたずねします

問6 あなたがもし、119番通報で自宅に救急車を呼んだ場合、近くの消防署から救急車が何分くらいでああなたのお宅へ到着すると思いますか。□の中に数字を記入してください。

□	□	分くらい
---	---	------

問7 あなたがもし、119番通報で救急車を呼ぶとした場合、心配なことは何ですか。次の中から3つ以内を選んでください。(○は3つまで)

1. 今いる場所が正確に伝えられるかどうか
2. 病気やけがの状態を正確に伝えられるかどうか
3. 救急車が来るまでの処置を適切に行えるかどうか
4. 救急車が早く来てくれるかどうか
5. 高度な救急処置を行える救急隊員が来るかどうか
6. 高度な処置を行うことができる機材を装備した救急車が来るかどうか
7. 救急車のサイレンの音が近所迷惑にならないかどうか
8. 希望する病院へ搬送してくれるかどうか
9. 病院を“たらい回し”にされないかどうか
10. 個人情報を守られるかどうか
11. その他（具体的に _____）
12. 特に心配なことはない

問8 急病やけがなど、いざという時には救急車を要請する必要があります。あなたが、救急車を呼ぶ「いざ」という時とは、どのような場合ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はあてはまるものすべて)

1. 自分の他に、だれも手助けしてくれる人がいないとき
2. 病気やけがの軽症・重症の判断が自分では難しいとき
3. 自分自身が病気やけがで動けないとき
4. 病気やけがの状態が一刻を争うと思えるとき
5. 急病ではないが、とにかく早く病院で診てもらいたいとき
6. 病院に行くべきかどうかを相談できる人がいないとき
7. ひとりで病院に行く交通手段がないとき
8. 病院へ連れて行ってくれる人がいないとき
9. 近くに病院がないとき
10. どの病院へ行ったらよいのかわからないとき
11. ひとりで病院へ行くのは心細いとき
12. その他（具体的に)
13. いかなる時でも救急車を呼ぶことはないと思う

問9 あなたはこれまでに、救急・救命講習会または応急手当講習会に参加したことがありますか。(地域で開催しているものや、お勤めの会社、学校などで行われたものも含まれます。)

(○は1つ)

- | | |
|--------------|----------|
| 1. 参加したことがある | 3. わからない |
| 2. 参加したことはない | |

→【問9で「2. 参加したことはない」と答えた方におたずねします。】

問9-1 参加したことがない理由は何ですか。次の中から3つ以内で選んでください。(○は3つまで)

1. 講習会が開催されていることを知らない
2. 参加したいと思うが、時間の都合がつかない
3. ひとりで参加するのは、はずかしい
4. 講習会の会場が遠い
5. 実際には、役に立たないと思うから
6. 面倒だから
7. 関心がない
8. その他（具体的に)
9. 特に理由はない

問10 あなたは、今後、どのような救急救命・応急手当の方法を学んでみたいと思いますか。次の中から3つ以内で選んでください。(○は3つまで)

1. 心肺蘇生法（人工呼吸と心臓マッサージ）
2. AEDの使い方
3. のどに物が詰まった時の対処方法
4. 乳児や小児に起こりやすい事故に対する応急手当の方法
5. 高齢者に起こりやすい事故に対する応急手当の方法
6. 止血の方法
7. 骨折や脱臼に対する応急手当の方法
8. やけどに対する応急手当の方法
9. 熱中症に対する応急手当の方法
10. その他（具体的に)
11. 特にない

3 災害への備えについておたずねします

問11 あなたは、いざというときに119番通報ができると思いますか。次の中から1つだけ選んでください。(○は1つ)

- | | |
|---------------|------------|
| 1. できると思う | 3. できないと思う |
| 2. なんとかできると思う | 4. わからない |

▶【問11で「3. できないと思う」または「4. わからない」と答えた方におたずねします。】

問11-1 「できない」または「わからない」と思う理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はあてはまるものすべて)

1. 何を伝えたらよいのかわからない
2. いざ、そのときになったら気が動転してしまう気がする
3. そのときの状態をうまく伝えられない
4. 現在地をうまく伝えられない
5. 携帯電話やPHSからの通報方法がわからない
6. 119番通報をかけたことがない
7. その他（具体的に)
8. 特に理由はない

問12 あなたが普段の生活において、不安に思うことのある事故や災害は何ですか。次の中から3つ以内で選んでください。(○は3つまで)

- | | |
|------------------------------|-----------------------|
| 1. 住宅火災 | 9. 放射能事故 |
| 2. 急病にかかる | 10. 毒物や劇薬などによるテロ災害 |
| 3. 大きなけがをする | 11. 新型のインフルエンザや感染症の流行 |
| 4. 地震による大規模災害 | 12. その他
(具体的に) |
| 5. 豪雨による被害 | 13. 特にない |
| 6. 強風による被害 | |
| 7. 鉄道など公共交通機関の事故 | |
| 8. 危険物や化学薬品などによる工場の
火災・爆発 | |

問13 あなた自身やあなたの周りの方の身に起こり得る万一の事態に備えて、参加しておきたいと思う訓練や体験はどのようなものですか。次の中から3つ以内で選んでください。

(○は3つまで)

- | | |
|----------------------------------------|-----------------------|
| 1. 119番通報訓練 | 8. 起震車(なまず号)による地震体験 |
| 2. 救急救命・応急手当の訓練 | 9. 地域住民と行う防火・防災訓練 |
| 3. スコップや自動車用ジャッキなど
身近にある道具を利用した救出訓練 | 10. 消防職員による防火・防災講演会 |
| 4. 火災や地震を想定した避難訓練 | 11. 台風や集中豪雨に備えた水害対応訓練 |
| 5. 消火器の使用方法を学ぶ消火訓練 | 12. その他
(具体的に) |
| 6. 火災の際に発生する煙の疑似体験 | 13. 特にない |
| 7. はしご車の搭乗体験 | |

問14 あなたが過去5年以内に参加したことがある防災訓練をすべて選んでください。

(○はあてはまるものすべて)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 川越市総合防災訓練 |
| 2. 川島町総合防災訓練 |
| 3. 川越市と川島町以外の市町村が実施する防災訓練 |
| 4. 自治会・町内会や自主防災組織等が主催する地域の防災訓練 |
| 5. 職場が主催する自衛消防訓練 |
| 6. その他(具体的に) |
| 7. 参加したことはない |
- 問14-1へ

【問14で「7. 参加したことはない」と答えた方におたずねします。】

問14-1 参加したことがない理由は何ですか。次の中から3つ以内で選んでください。
(○は3つまで)

1. 訓練があることを知らなかった 2. 訓練があることは知っていたが、参加できるとは思わなかった 3. 参加する意思はあったが、都合により参加できなかった 4. ひとりで参加するのは、はずかしいから 5. 訓練等の必要がないと思うから 6. 地域住民と関わりたくないから 7. 訓練は実際には役に立たないと思うから 8. 防災に関心がない 9. 面倒だから 10. 仕事で忙しい 11. その他（具体的に) 12. 特に理由はない

問15 あなたは、大地震などで大きな被害が発生したとき、次のア～カの事柄について隣近所の方々と助け合いや協力ができると思いますか。項目ごとに1つずつ選んでください。

(○はそれぞれ1つずつ)

	できる	多分できる	多分できない	できない	わからない
ア. 隣近所の住人の安否確認	1	2	3	4	5
イ. 病人や高齢者などが避難する場合の手助け	1	2	3	4	5
ウ. 火災が発生した場合の初期消火	1	2	3	4	5
エ. 負傷者の救出・救護	1	2	3	4	5
オ. 食料・飲用水の助け合い	1	2	3	4	5
カ. 児童や幼児、高齢者、けが人、病人などの一時保護	1	2	3	4	5

問16 あなたは、普段は生業を持ちながらも、自らの地域は自らが守るというボランティア精神に基づき活動する「消防団」を知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

(○は1つ)

1. 活動の内容を含めて、よく知っている	3. 名前だけは知っている
2. 活動の内容を含めて、少しは知っている	4. 知らない

問17 あなたは、消防団に参加して消防団員として活動してみたいですか。次の中から1つだけ選んでください。(○は1つ)

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 活動してみたい | 4. すでに消防団員として活動している |
| 2. 条件が合えば活動してみたい | |
| 3. 活動したくない | |

【問17で「2. 条件が合えば活動してみたい」または「3. 活動したくない」と答えた方におたずねします。】

問17-1 その理由は何ですか。次の中からあてはまるものを3つ以内で選んでください。(○は3つまで)

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 仕事と両立できそうにない | 10. 活動内容がよくわからない |
| 2. 職場の理解が得られない | 11. 規律や上下関係が厳しいイメージがある |
| 3. 家族の理解が得られない | 12. 訓練が厳しいイメージがある |
| 4. 自分のための時間を減らしたくない | 13. 参加しにくいイメージがある |
| 5. 家族のための時間を減らしたくない | 14. 手当などの待遇がよくない |
| 6. 年齢的に厳しい | 15. 消防団の必要性を感じていない |
| 7. 体力的に厳しい | 16. その他 |
| 8. 自分の役割ではないと思う | (具体的に) |
| 9. 危険なイメージがある | 17. 特に理由はない |

4 消防・救急・防災情報についておたずねします

問18 あなたは、消防・救急・防災に関する情報のうち、どのような分野の情報に興味がありますか。次の中から5つ以内で選んでください。(○は5つまで)

- | | |
|--------------------------------|----------------------|
| 1. 家庭での防火・防災対策 | 10. 大規模災害時の避難場所や避難生活 |
| 2. 急病やけがをしたときの対処方法 | 11. 大規模災害時の水・食料の調達方法 |
| 3. 119番の通報方法 | 12. 火災のメカニズム |
| 4. 救命・応急手当の救急講習会 | 13. 地震のメカニズム |
| 5. 地域での防災・防火講習会 | 14. 消防に関する法制度 |
| 6. 大地震が発生したときの
川越市・川島町の被害想定 | 15. 川越地区消防組合の重点施策 |
| 7. 大規模災害時における医療サービス | 16. 火災の発生状況 |
| 8. 大規模災害時における情報の収集方法 | 17. その他 |
| 9. 大規模災害時における情報の発信方法 | (具体的に) |
| | 18. 特にない |

問19 川越地区消防組合では公式ホームページを開設していますが、あなたはこれまでに川越地区消防組合の公式ホームページを見たことがありますか。 (○は1つ)

1. よく見る	3. 必要な時だけ見る	4. ほとんど見ない
2. たまに見る		5. 見たことがない

▶【問19で「1」～「3」と答えた方におたずねします。】

問19-1 川越地区消防組合の公式ホームページを見て、どのように感じましたか。それぞれの項目について、あてはまるものをお答えください。

(○はそれぞれ1つずつ)

	そう思う	ある程度そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
ア. 情報の量が豊富	1	2	3	4	5
イ. 知りたいときに知りたい情報が得られる	1	2	3	4	5
ウ. 見やすい・読みやすい	1	2	3	4	5
エ. 興味を引く内容がのっている	1	2	3	4	5

問20 川越地区消防組合では、2月頃、6月頃、11月頃の年3回、広報紙（虹のマーチ）を広報川越・広報かわじまに折り込んで配布していますが、これまでに読んだことはありますか。 (○は1つ)

1. よく読む	3. 必要な時だけ読む	4. ほとんど読まない
2. たまに読む		5. 読んだことがない

▶【問20で「1」～「3」と答えた方におたずねします。】

問20-1 川越地区消防組合の広報紙（虹のマーチ）を読んで、どのように感じましたか。それぞれの項目について、あてはまるものをお答えください。

(○はそれぞれ1つずつ)

	そう思う	ある程度そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
ア. 情報の量が豊富	1	2	3	4	5
イ. 知りたいときに知りたい情報が得られる	1	2	3	4	5
ウ. 見やすい・読みやすい	1	2	3	4	5
エ. 興味を引く内容がのっている	1	2	3	4	5

問21 あなたは、どのような提供手段であれば、消防・救急・防災に関する情報を得やすいと思いますか。次の中から3つ以内で選んでください。(〇は3つまで)

1. インターネット	7. 講演会などの催し物の開催
2. 全戸配布の広報紙	8. 町内会などの集まりの際の講演
3. 公共施設へのポスター掲示	9. 雑誌や書籍
4. 新聞	10. パンフレットなどの冊子
5. テレビ・ラジオ	11. その他 (具体的に)
6. 携帯電話へのメール配信	12. わからない

5 消防組合の取り組みなどについておたずねします

※ 川越地区消防組合では、消防に関わる相談や申請の受付、消防・救急・防災に関する情報の提供、訓練や講習会の実施などの消防行政事務も行っています。

問22 あなたは、川越地区消防組合の消防職員に対し、どのような印象(イメージ)を持っていますか。それぞれの項目について、あてはまるものをお答えください。

(〇はそれぞれ1つずつ)

	そう思う	ある程度そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
ア. 頼りになる	1	2	3	4	5	6
イ. 対応が親切	1	2	3	4	5	6
ウ. 言葉遣いがいい	1	2	3	4	5	6
エ. 親しみやすい	1	2	3	4	5	6
オ. 規律正しい	1	2	3	4	5	6
カ. 地域のために頑張っている	1	2	3	4	5	6

問23 あなたが、川越地区消防組合に実施または導入してほしいと考える行政サービスはどのようなものですか。次の中から3つ以内で選んでください。(○は3つまで)

1. 一般事務窓口の土曜日または日曜日の開庁
2. 平日における一般事務窓口の開庁時間（現在：8：30～17：15まで）の延長
3. 急病やけがをした場合、どのように対応したらよいかを相談できる専用電話回線（救急電話相談センター）の開設
4. 最寄りの消防署・消防分署で各種申請、届出等ができる体制の整備
5. インターネットを利用したオンライン申請・届出システムの導入
6. 災害や安全・安心に関する情報のメール配信
7. その他（具体的に)
8. 特になし

問24 あなたは、川越地区消防組合の管内（川越市・川島町）に住んでいて、消防・救急・防災の面で「安全・安心」を実感できますか。次の中から1つだけ選んでください。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|--------------|---------------|
| 1. 実感できる | 3. どちらともいえない | 5. まったく実感できない |
| 2. ある程度実感できる | 4. あまり実感できない | 6. わからない |

→ 【問24で「1. 実感できる」または「2. ある程度実感できる」と答えた方におたずねします。】

問24-1 「安全・安心」を実感できる理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はあてはまるものすべて)

1. 近くに消防署・消防分署がある
2. 消防車の配備が充実している
3. 救急車の配備が充実している
4. レスキュー隊など高度な技術を持つ専門部隊が充実している
5. 大地震などの災害に対応できる特殊な資機材・車両の配備が充実している
6. 消防職員の職員数が多い
7. 消防職員と触れ合う機会がある
8. 災害現場での消防職員の活動の様子を見て
9. 消防団員が充実している
10. 街中や建物の中でAEDをよく見かける
11. 消防車や救急車を普段よく見かける
12. 防災訓練や消防イベントを実施している
13. 救急救命や応急手当の普及啓発を推進している
14. 地域の医療機関との連携がしっかりしている
15. 防火・防災に関する情報の発信が充実している
16. 自主防災組織との連携が強い
17. 大規模災害時における対応の想定ができています
18. その他（具体的に)
19. わからない

問25 消防・救急・防災の面で「安全・安心」をより一層実感できるよう、川越地区消防組合が今後、特に力を入れて取り組むべきと思うことは何ですか。次の中から5つ以内で選んでください。

(○は5つまで)

1. 消防車を増やす
2. レスキュー隊など高度な技術を持つ専門部隊を増やす
3. 救急車を増やす
4. 高度な救急処置を行える救急隊員の育成を促進する
5. 消防署・消防分署を増やす
6. 消防職員の職員数を増やす
7. 消防・救急要請に対する現場到着時間を短縮する
8. 地震などの大規模災害に対応できる特殊な資機材・車両を整備する
9. 住民向けの防災訓練や消防イベントの実施を増やす
10. 消防職員と触れ合うことができる機会を増やす
11. 消防団活動を充実させる
12. 街中や建物の中へのAEDの設置を促進する
13. 多くの人々が利用する建物や危険物施設への立入検査を増やす
14. 住民への救急救命や応急手当の普及・指導の機会を増やす
15. 地域の医療機関との連携を強化する
16. 防火・防災に関する情報の発信を充実させる
17. 自主防災組織との連携を強化する
18. 大規模災害時における対応の想定を示す
19. その他（具体的に _____)
20. 特にない
21. わからない

最後に、あなたの属性についておたずねします

※統計的な分析のために必要ですのでお答えください。

F 1 あなたの性別は、どちらですか。 (○は1つ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

F 2 あなたの年齢は、いくつですか。 (○は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20～29歳 | 3. 40～49歳 | 5. 60～64歳 |
| 2. 30～39歳 | 4. 50～59歳 | 6. 65歳以上 |

F 3 あなたの家族構成は、この中のどれに当たりますか。 (○は1つ)

- | | |
|------------------|------------|
| 1. 夫婦だけ | 4. 単身世帯 |
| 2. 二世帯世帯 (親と子) | 5. その他 () |
| 3. 三世帯世帯 (親と子と孫) | |

F 4 あなたは、どちらの地区にお住まいですか。 (○は1つ)

《参考：お住まいの「地区」はお送りした封筒のあて名右上に表示されています。》

川越市

1. 本庁地区
2. 芳野地区
3. 古谷地区
4. 南古谷地区
5. 高階地区
6. 福原地区

川島町

- | | |
|-----------|-----------|
| 7. 大東地区 | 12. 中山地区 |
| 8. 霞ヶ関地区 | 13. 伊草地区 |
| 9. 霞ヶ関北地区 | 14. 三保谷地区 |
| 10. 名細地区 | 15. 出丸地区 |
| 11. 山田地区 | 16. 八ツ保地区 |
| | 17. 小見野地区 |

F 5 あなたは、現在の場所に何年くらい住んでいらっしゃいますか。 (○は1つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 1年未満 | 4. 10年から20年未満 |
| 2. 1年から5年未満 | 5. 20年以上 |
| 3. 5年から10年未満 | |

F 6 お住まいの住宅の種類はどれですか。

(○は1つ)

1. 一戸建持家 (家族の所有も含む)
2. 一戸建以外の持家 (分譲マンションなど)
3. 民営借家 (民営アパートを含む)
4. 公営 (県営、市営、町営、公団、公社) の賃貸住宅
5. 社宅 (独身寮、公務員住宅を含む)
6. その他 ()

F 7 あなたのご職業は何ですか。複数ある場合は、主となる職業を1つ選んでください。

(○は1つ)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 農業 | 6. 専業主婦 (夫)・家事手伝い |
| 2. 自営業者・家族従事者 | 7. 学生 |
| 3. 会社員 (民間企業や団体の役員・職員) | 8. 無職 |
| 4. 公務員 | 9. その他 () |
| 5. パートタイム等の従業員 | |

■ 最後に、川越地区消防組合に対するご意見や安全・安心のまちづくりについて消防行政へのご希望がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒にて10月25日(金)までに
ご投函ください(切手を貼る必要はありません)。